

令和元年 第13回 蕨市教育委員会（定例会） 会議録

招集期日	令和元年12月20日(金)		
場所	蕨市役所 4階 第一委員会室		
開閉の時間	午後2時から午後2時55分まで		
議長	加藤正明 教育長職務代理者		
出席委員	1番 加藤正明 委員	2番 飯野朗子 委員	3番 萩原敏行 委員
	4番 小島奈津子 委員		
議事参与者	教育部長 渡部幸代	教育部次長・学校教育課長 原田卓治	教育総務課長 田中昌継
	生涯学習スポーツ課長 松永祐希	中央公民館長 加納克彦	東公民館長 岡部次男
	図書館長 佐藤昌史	歴史民俗資料館長 佐藤直哉	学校給食センター所長 越正男
	西公民館長 星野尚子	南公民館長 野田智之	北町公民館長 鈴木啓文
	旭町公民館長(指定管理者) 井田誠		
書記	教育総務課庶務係長 渡邊浩介		

	会 議 事 件 名	議 事
事 進 行 状 況	報告 1 令和元年第 5 回蕨市議会定例会 教育委員会関係一般質問について	開会宣言された後、前回の会議録の承認が行われ、直ちに報告に入る。 令和元年第 5 回蕨市議会定例会教育委員会関係一般質問については、教育総務課長、学校教育課長、生涯学習スポーツ課長、中央公民館長、北町公民館長及び図書館長から、答弁要旨について報告がなされた。
	報告 2 令和元年度蕨市教育委員会研究委嘱校発表会について	令和元年度蕨市教育委員会研究委嘱校発表会については、南小学校では主体的・対話的で深い学びを目指した国語科の授業づくりについて、中央小学校では豊かな表現力や自己肯定感を高める図画工作の授業について、塚越小学校ではできる喜びをともに味わい、運動を楽しむ児童を目指した体力、課題可決について、第一中学校では全教育活動を通じて道徳性を育成する学校づくりについての研究を、それぞれ 3 年間進め、その成果を発表した。この研究成果を各校に広めるとともに、今後の教育活動に生かしていくとの報告が、学校教育課指導係長からなされた。
	報告 3 高円宮杯第 7 1 回全日本中学校英語弁論大会結果について	高円宮杯第 71 回全日本中学校英語弁論大会については、11 月 29 日(金)に有楽町のよみうりホールで開催され、東中学校 2 年生の生徒が第 2 位となった。当日は、「Disconnect to Reconnect (切断から接続へ)」を演題に、家族や友人といるときはスマホを手放すことなどや親子や自治体、企業に対する 4 つの提言を行った。なお、被表彰生徒へは、副賞として、英国夏季研修派遣が贈られ、令和 2 年夏の実施が予定されているとの報告が、学校教育課指導係長からなされた。
	報告 4 第 9 回蕨市アウトメディア推進大会実施報告について	第 9 回蕨市アウトメディア推進大会については、11 月 16 日(土)に市民会館で開催し、100 名が参加した。活動報告では中央東小学校の児童が「中央東小学校のアウトメディアの取組」について発表したほか、講演会では「ネット依存の予防と対策 ～中学校の現場から～」と題し、公立中学校教諭 子どものネットリスク教育研究会副代表の本間史祥先生に講演をいただいたとの報告が、学校教育課指導係長からなされた。

<p>議 事</p>	<p>報告5 令和元年度生涯学習・生涯スポーツに関する市民意識調査 実施結果について</p>	<p>令和元年度生涯学習・生涯スポーツに関する市民意識調査は、今年度策定する「改訂第3次蕨市生涯学習推進計画」の基礎資料となるもので、その結果がまとまった。9月1日を基準日とし、市内在住の16歳以上の男女1,000人を無作為抽出して実施したところ、回答者数は312人であった。全体的には芸術文化活動やスポーツ推進活動に一定の満足度がうかがえる一方、公民館や図書館などの公共施設を利用したことがないといった回答もあり、課題が残されていると感じている。5年前の前回の調査から変化があった点は、この1年間で生涯学習や生涯スポーツの活動を「特に行っていない」と回答した割合が減少した点、民間のカルチャーセンターやスポーツクラブ等に参加している人やこうした活動にかかる費用が増加している点などが挙げられ、市民の健康意識が高まっていることがうかがえる。情報入手方法については、広報紙や市ホームページのほか、SNSを挙げる人が多く、インターネットによる情報提供の重要性をあらためて感じている。また、活動に関心がないとの回答が大幅に減っている一方、時間に余裕がなかったりきっかけがつかめなかったりする方が増加しており、こうした情報を本計画の内容に生かしていきたいと考えているとの報告が、生涯学習スポーツ課長からなされた。</p> <p>[意見] 市民全体の考えをできるだけ色濃くあらわすために、回答率を高めることが課題である。内容を見てみると、質問数が多すぎて回答しなかった人もいるように感じる。前回との比較も必要であるため、難しい面もあると思うが、質問数や内容、回答方法に工夫を凝らすことも必要だと思う。</p> <p>[回答] おっしゃるとおりで、実際に前回の調査でも、質問数が多いとの自由意見をいただいております。今回の調査に当たって担当でも検討をしたところですが、今回は第3次計画の改訂版ですので、前回と比較するため、このような内容としましたが、次回は、いただいたご意見なども踏まえて、内容を精査してまいります。</p>
<p>進</p>	<p>報告6 第51回蕨市公募美術展覧会の結果について</p>	<p>第51回蕨市公募美術展覧会は、11月20日(水)から24日(日)までの5日間、文化ホールくるる及び旭町公民館で開催し、約1,000人が来場した。応募作品は、絵画、彫刻、工芸、写真及び書道のほか、市立中学校3校と武南中学校の生徒の作品や片品村交流作品など、合わせて215点であったとの報告が、生涯学習スポーツ課長からなされた。</p>

行 状	報告 7 令和元年度蕨市人権講演会・青少年健全育成をすすめる蕨市民大会・蕨市PTA連合会研究協議会 事業報告について	令和元年度蕨市人権講演会・青少年健全育成をすすめる蕨市民大会・蕨市PTA連合会研究協議会は、12月7日(土)に北町公民館で開催された。第1部の人権講演会では、ラジオDJ・山本シュウ氏に、「レモンさんの“We are シンセキ”～大人も子どもも笑顔のビタミントーク」をテーマに講演いただき、184名が参加した。第2部は、蕨市PTA連合会研究協議会が3つの分科会を開催し、PTA活動の在り方など課題ごとに研究協議を行ったとの報告が、生涯学習スポーツ課長からなされた。
況	報告 8 令和元年度蕨市子ども会育成連合会第18回ドッジボール大会 結果報告について	令和元年度蕨市子ども会育成連合会第18回ドッジボール大会は、蕨市子ども会育成連合会の主催で、11月24日(日)に市民体育館で開催され、小学1年から3年生までの低学年の部、4年から6年生までの高学年の部に合計359名が参加した。なお、高学年の部の優勝チームは、令和2年2月8日(土)に本庄市で開催される「春の全国小学生ドッジボール選手権埼玉県大会」に、蕨市代表として出場するとの報告が、生涯学習スポーツ課長からなされた。
議	報告 9 信濃わらび山荘利用者・使用料等年度別一覧について	令和元年度の信濃わらび山荘は、4月20日(土)から11月10日(日)までの205日間開設し、前年度比179名増の合計2,443名が利用したとの報告が、生涯学習スポーツ課長からなされた。
事	報告 10 信濃わらび山荘開設期間及び休館期間について	信濃わらび山荘の開設期間及び休館期間について、令和2年度の開設期間は、ゴールデンウィーク前の4月15日(水)から11月8日(日)までの208日間とし、蕨市立信濃わらび山荘設置及び管理条例第6条の規定により、年末年始休館を含む臨時休館を設定する予定であるとの報告が、生涯学習スポーツ課長からなされた。
進	報告 11 第38回蕨市民レクリエーション大会について	第38回蕨市民レクリエーション大会は、蕨市レクリエーション協会の加盟団体が日頃の活動成果を発表し、活動の普及と健康・体力づくりを促進することを目的に、11月23日(土・祝)に市民体育館で開催された。東京五輪音頭の振り付けを学んだ「みんないっしょに！」のコーナー、デモンストレーション、別日程でも実施された種目別大会を含めて1,300人の参加があったとの報告が、生涯学習スポーツ課長からなされた。

行	報告12 第60回蕨市民ロードレース大会について	第60回蕨市民ロードレース大会は、12月8日(日)に第一中学校及び大荒田ランニングコース周辺を会場に、蕨市・蕨市教育委員会・蕨市体育協会の主催、蕨市陸上競技協会の主管で開催され、小学生から大人までが14の種目で健脚を競った。合計678名が参加したとの報告が、生涯学習スポーツ課長からなされた。
状	報告13 令和元年度 地区生涯学習フェスティバルについて	令和元年度地区生涯学習フェスティバルは、市内7地区で、それぞれ資料のとおり開催期日、内容で実施した。天候などの影響により、一部内容を変更した地区もあったが、各会場ともに、大きな事故や混乱もなく、利用団体による発表や展示、模擬店などが行われ、多くの人に参加したとの報告が、中央公民館長からなされた。
況		以上報告の後、直ちに議事に入る。
事	協議第11号 第2期蕨市教育振興基本計画(案)について	第2期蕨市教育振興基本計画(案)については、令和2年度から6年度までの5年間を計画期間として策定を進めているもので、これまで、定例教育委員会において、4月に計画策定のスケジュールについて、8月に骨子案及び施策の体系案について、適宜報告してきたところである。その後、策定委員会や策定部会などで協議の上、素案を作成し、教育関係団体への意見聴取を実施した。そうした経緯を経て、計画案をまとめた。内容としては、第1期計画の検証を踏まえ、国や県の教育振興基本計画を参酌しつつ、「コンパクトシティ蕨」将来ビジョン後期実現計画との整合を図ったものである。計画の構成は、第1章では、総論として、計画の背景や趣旨、位置づけ、第1期計画の検証のほか、蕨市や教育の現状、計画の基本理念・方針・目標、第2章では、各基本目標の下での施策の展開、第3章では、計画の推進に向けての考え方などを掲載する。今後のスケジュールは、本日の協議後、本計画案について、1月6日から26日までの日程で、パブリック・コメントを実施する。その結果を反映させたものを2月の定例教育委員会で議決いただき、その後、印刷・製本していく予定である。なお、現在、表紙と巻末の資料編の内容を精査しているところであるとの説明が、教育総務課長からなされ、原案どおり異議なく承認された。
進		

